

しなの鉄道活性化協議会

平成21年2月16日設置
平成22年2月18日連携計画策定



概要

地域全体の公共交通の維持・安定、さらには効果的かつ効率的で持続可能な公共交通システムを実現するため、沿線地域が一体となって、地域の公共交通機関の中の基幹的な位置にある、しなの鉄道の経営の安定を図る。

平成22年度事業概要

○軽井沢～小諸間の増便(第一次実証運行)

軽井沢～小諸間の増便を行い、軽井沢駅での新幹線接続及び小諸駅での接続改善を図ることにより、潜在需要を喚起し、利用者の減少に歯止めをかける。

○企画列車の運行等

地域との連携を強化することにより、しなの鉄道にしかない企画列車・切符を開発し、潜在需要を喚起する。

○情報提供の高度化

従来の鉄道時刻表に加え、買い物・イベント・観光等の目的ごとに、バス・送迎・貸自転車等を含めて、目的地までの体系的な移動手段の情報を提案することにより、潜在需要を喚起する。

○沿線イベント情報の発信

列車内中吊り広告を、広告料を徴収せずに印刷費等の実費のみで利用可能とし、沿線の観光・イベント情報を周知することによって潜在需要を喚起する。

